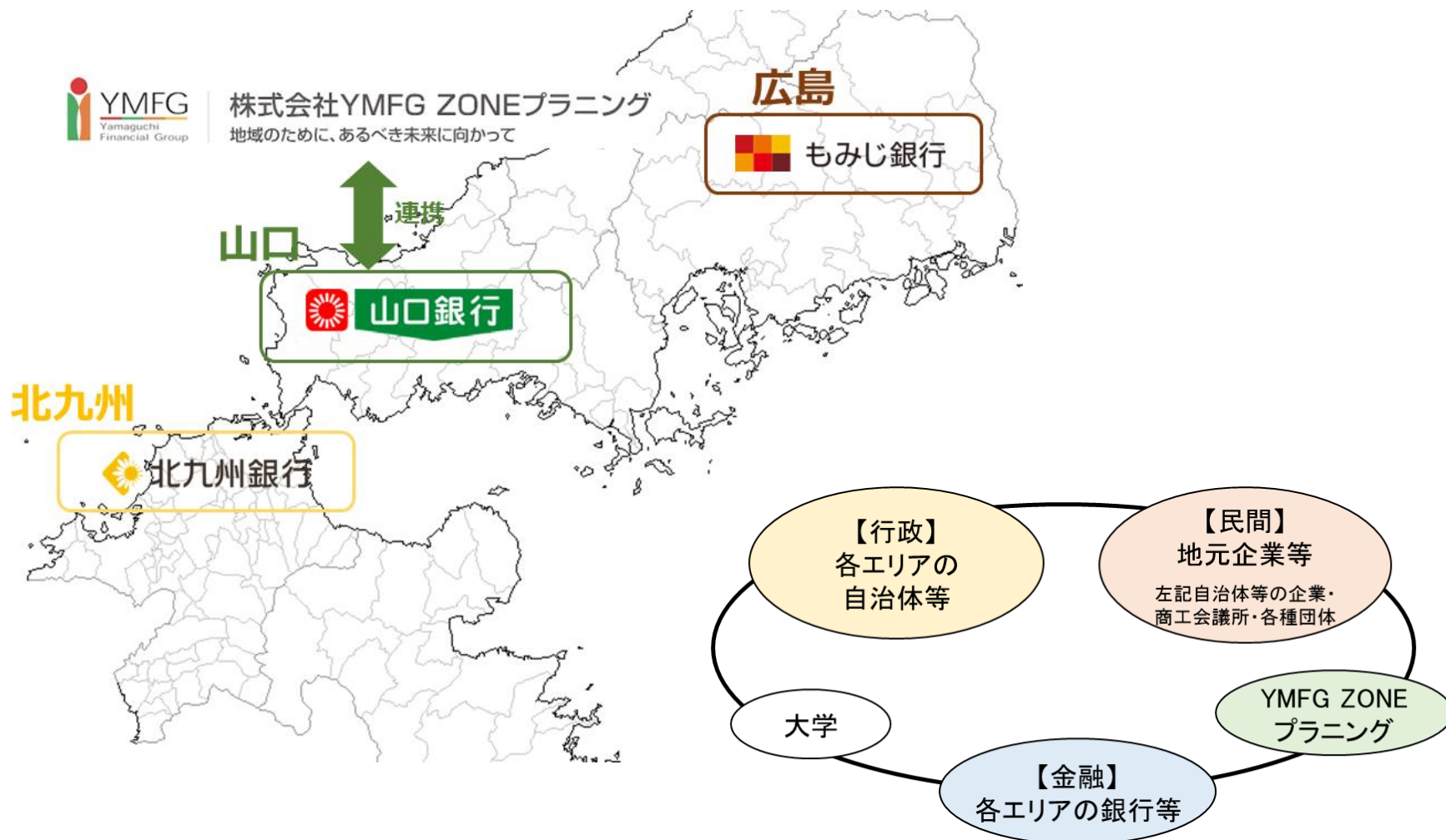


30年度は、29年度のセミナーの発展形として、各エリアのグループ銀行が主導し、地元自治体、地元企業等との連携による「地域プラットフォーム」の形成を目指す。



地域プラットフォームは、主に5つの機能を持つ。  
地元自治体などから検討事案を出してもらい、その課題解決を目指す「官民対話」（サウンディング）を軸にプログラムを構成していく予定。

プラットフォームの機能（解決したい課題）		取組内容
普及啓発機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>PPP/PFIの理解が十分でない</li> </ul>	基礎セミナー （国、自治体、民間等）
人材育成機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>官民とも事業対応ノウハウが不足</li> </ul>	実践セミナー （自治体、民間、コンサル等）
官民対話機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間の意見・考えが分からない</li> <li>民間提案の場がない</li> </ul>	事案に基づくサウンディング・意見交換会  個別事案の説明会
情報発信機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体の方針、資産等が分からない</li> </ul>	
交流機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の自治体・業種とのネットワークが不足</li> </ul>	交流会

⇒ 官民のノウハウ向上・機運醸成

⇒ 課題解決・案件の創出

⇒ 広域化

プラットフォームのプログラムは、「セミナー」と「官民対話（サウンディング）」の2本立てで構成。サウンディングは、参加自治体の協力を得て予め具体的な検討事案を募集し、民間事業者は関心ある官民対話に参加し、討議する形式をイメージしている。

	第1回（2018.7～8）	第2回（2018.10～11）	第3回（2019.1～2）
【テーマ】	<div>普及啓発</div> <div>人材育成</div> <div>情報発信・官民対話</div> <div>交流</div>		
【内容】	<div>（基礎）事例紹介 等</div> <div>PPP/PFIの最新動向、支援制度等の紹介 + 山口・広島・北九州の動向</div> <div>（実践）事業対応ノウハウが身に付けられる下記のプログラムにて構成</div> <div>・可能性調査等の実施方法 ・リスク分担の考え方 ・民間提案制度の取組</div> <div>・地元企業と大手企業の連携 ・地元企業の参入 ・公募書類の見方 ・金融面の留意点</div>		
①セミナー（案）			
②実践	<div>検討事案のサウンディング①</div> <div>検討事案のサウンディング②</div>	<div>検討事案のサウンディング①</div> <div>検討事案のサウンディング②</div>	<div>検討事案のサウンディング①</div> <div>検討事案のサウンディング②</div>
③その他	官民交流会	個別相談会	官民交流会